

地域振興推進費事業計画・自己評価書 (実績)

令和5年5月11日

提出区分	実績	整理番号	5	課題区分	C
横断的な課題	「信越自然郷」等通年型の広域観光の推進				
地域重点政策	「信越自然郷」等通年型広域観光推進プロジェクト				
実施機関	北信地域振興局				
事業名	ウイズコロナ・アフターコロナ時代も見据えた圏域・県域を越えた稼げる通年型の観光地域づくり	担当課	所属	商工観光課(農業農村支援C・北信教育事務所)	
			電話	0269-23-0219	
			E-mail	hokuchi-shokan@pref.nagano.lg.jp	
事業の概要	目的(目指す姿)	北信地域ならではの観光資源や農産物の美味しさ等魅力発信により、ウイズコロナ・アフターコロナ時代も見据えた圏域・県域を越えた広域観光と通年型の観光地域づくりを推進し、観光客数及び観光消費額の底上げをめざす。			
	現状と課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アスパラガスやきのこ等の北信地域の特徴的な農畜産物の認知度や消費が高くなく、豊富で高品質な農畜産物、「食」や「食文化」等が観光への活用につなげていない。</li> <li>・北信地域で栽培される「シャクヤク」は長野県が全国一の生産量であり、生産者も日本一との意識がある一方で、消費者の認知度は低い状況。</li> <li>・長野・北信地域に存在する博物館・美術館の中には、知名度が低く、一般的な観光案内で紹介されることが少ない施設が存在していることから、地域を訪れる観光客に、「行ってみよう」、「もっと巡ってみよう」と思ってもらえるような取組が必要である。</li> <li>・北信地域には、志賀高原など単独で集客力のある観光地は存在するが、周遊観光には繋がっていないため「食」(蕎麦・洋菓子・冷菓・自慢食:計114,000部)や「酒」(計10,000部)をテーマにしたパンフレットを作成・配布してきたところ、観光客や配布した施設等から大変好評で増刷を望む声が上がっている。</li> <li>・豪雪地帯である北信地域は良質な酒米や仕込み水(雪解け水)を育む土地を有しているが、その特徴や魅力を十分に発信できていない。管内酒造事業者は、長期に渡るコロナ禍の影響と従来からの日本酒消費減少の影響を二重で受け続けており、支援が必要な状況である。</li> <li>・長野県の最北端に位置する栄村は、日本の秘境100選に選ばれている「秋山郷」の活性化について、隣接する津南町と協働で取り組んできているが、地元事業者は、2011年の震災とコロナ禍で疲弊していることから、新潟県と協働で振興策に取り組む必要がある。</li> <li>・県域を超えた観光振興に取り組む会議・研究会のなかには、観光関係者のみで構成されており、専門的見地に乏しく熱度が高まらないまま取組を進めている団体が見受けられる。</li> <li>・北陸新幹線の2024年3月敦賀延伸を見据えた関西方面への誘客の機運が県境を越えて信越自然郷エリアを中心に高まっている。</li> </ul>			
内容	【食・地域資源の活用】	<ul style="list-style-type: none"> <li>○北信地域の農畜産物を活用した料理を通年で紹介、PRするフェア等を開催し、地元食材の認知度向上と消費拡大を図り、観光誘客数及び観光消費額の底上げをめざす。</li> <li>○「シャクヤク」の香り成分を活用した抽出液の委託製造や石鹸等の商品開発、生花の観光利用の促進による「シャクヤク」の認知度向上を図るとともに、ホテル・旅館の利用件数増加による、生産者の所得向上を目指す。</li> </ul>			
	【学びを広げる博物館・美術館周遊事業】	<ul style="list-style-type: none"> <li>○地域の資源である博物館・美術館のカードを作成・配布し、カードを収集しようとすることで博物館・美術館を巡るきっかけを作り、美術・文化に触れ親しみ、豊かな心を育む学びの場を提供するとともに、入館者数の増・地域回遊者数の増による観光振興を図る。</li> </ul>			
要	【周遊観光のための情報発信事業】	<ul style="list-style-type: none"> <li>○集客力のある観光地等からの周遊観光を促すため、「食」や「酒」をテーマにしたパンフレットの情報更新及び増刷を行い、観光施設等に設置するほかイベント等で配布する。</li> </ul>			
	【良質な酒米や仕込み水を育む「北信州」情報発信事業】	<ul style="list-style-type: none"> <li>○良質な原材料(酒米、仕込み水など)、雪室貯蔵の取組、管内の日本酒蔵の魅力を分かりやすく伝えるプロモーションビデオ及びポスターを制作。国内外の愛好者や事業者に向け展示会・イベント等で放映、また、広くSNS等で発信し地域の日本酒振興を図る。</li> </ul>			
等	【新潟県とのコラボによる「秋山郷」情報発信事業】	<ul style="list-style-type: none"> <li>○首都圏で秋山郷に関する情報発信を新潟県と協働で行い、観光客及び交流人口の増加を図る。</li> <li>・9/9～10ブリッジにいがた(日本橋):物産販売・旅行商品紹介等</li> <li>・9/11銀座NAGANO:秋山郷に関するセミナー開催</li> </ul>			
	【観光振興に関するアドバイザー等派遣事業】	<ul style="list-style-type: none"> <li>○観光振興に取り組む団体へアドバイザーを派遣し、より熱度の高い取組となるよう支援する。</li> <li>○派遣先地域の実地調査を踏まえた、課題や取組に対するアドバイスの実施。</li> </ul>			
事業期間	令和4年4月 ～ 令和5年3月				
事業費	(単位:円)				
	事業を構成する細事業名等	実施内容	実績額	備考	
	北信州おいしい食材フェア2022	<ul style="list-style-type: none"> <li>・食材フェア(4月～12月)の開催(地域食材を使った料理メニュー提供)</li> <li>・きのこ等料理講習会(1回)の開催</li> <li>・農産物直売所等での試食販売</li> <li>・スタンプラリーの実施</li> </ul>	1,510,190	講師謝金18,550、講師旅費4,233、ポスター100枚・チラシ3,500枚・伝統野菜カード600枚・料理講習会食材費・スタンプラリー景品32個等432,799、郵送料3,008、デジタルスタンプラリー開発・運営費1,051,600	
	学びを広げる博物館・美術館周遊事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>①事業参加施設の募集及び決定</li> <li>②博物館・美術館カードの作成</li> <li>③景品プレゼント</li> <li>④ホームページ、Web広告の作成</li> </ul>	312,644	業務委託料312,644 ※長野・北信地域の登録博物館、博物館相当施設及び博物館類似施設 ※全93施設うち長野地域:68施設/北信地域:25施設	
	北信地域の花「シャクヤク」活用事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・商品開発試験(エッセンス抽出液、石鹸等)</li> <li>・生産者とホテル・旅館とのマッチング、生花提供環境整備</li> <li>・生花の長期保存試験</li> </ul>	221,428	抽出液等試験品製造に係る資材・原料生花・長期貯蔵試験用資材221,428	
	周遊観光のための情報発信事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・北信地域の「食」等をテーマとしたパンフレットの増刷。主要観光地への設置やイベント等での配布。</li> </ul>	762,080	「洋菓子」「自慢食」「地酒」パンフレットの情報更新及び増刷(3種類各5,000部)435,600、「蕎麦」「冷菓」パンフレットの情報更新及び増刷(2種類各7,000部)326,480	
良質な酒米や仕込み水を育む「北信州」情報発信事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・北信地域の特色である良質な酒米や仕込み水(雪解け水)を育む土地についてPRする動画とポスターを制作しイベント等で活用。</li> </ul>	1,199,000	プロモーションビデオの制作(日本語版・英語字幕版)・ポスターの制作と印刷(ポスタータイプ1種類20枚及びテーブルクロス型3枚)業務委託料1,199,000		

等	新潟県とのコラボによる「秋山郷」情報発信事業	・栄村と津南町にまたがる秋山郷について、新潟県とのコラボで首都圏において情報発信を行うことで、観光客及び交流人口の増加を図る。	230,031	講師謝金52,200、講師旅費73,087、職員旅費77,310、参加者配付用物品等21,714、資料印刷代5,720	
	観光振興に関するアドバイザー等派遣事業	・管内観光振興に取り組む団体が、より効果的な事業の推進を図れるよう、アドバイザーを派遣し、より熟度の高い取組となるよう支援する。	52,950	アドバイザー謝金46,500、アドバイザー旅費6,450	
	北陸新幹線敦賀延伸を見据えた関西方面への観光情報発信事業	・2025年3月北陸新幹線敦賀延伸を見据え関西方面へ信越自然郷周辺エリアのアクティビティ情報の発信を行う。	441,370	職員旅費234,570、展示用ポスター作成費92,400、ブース出展料114,400	
	合計		4,729,693		
指標及び達成状況	成果指標	目標値	成果	達成状況	
	地域食材の料理提供数の拡大(R3年度:8,000食)	10,000食	4,872食	○ 達成	
	食材フェア参加店舗数の拡大(R3年度:80店舗)	100店舗	29店舗		
	博物館・美術館周遊事業参加館数(設置館数の2分の1)	10館	10館		
	生花等の宿泊施設の利用数(R3年度:3施設)	10施設以上	60施設		
	顧客満足度調査による評価(5段階評価)	評価4以上	評価4	● 一部達成	
	パンフレット設置施設の拡大(R3年度:22施設)	24施設	26施設		
	良質な酒米や仕込み水を育む「北信州」情報発信事業参画者数(管内の日本酒蔵の80%以上)	6事業者	7事業者	○ 未達成	
	YouTubeへの動画投稿及び動画再生回数(1か月)	300回以上	184回		
	セミナー(銀座NAGANO)参加者アンケート評価(5段階評価)	満足以上の回答8割以上	満足以上の回答96%		
	アドバイザー派遣団体数	1団体以上	1団体		
	ブース来場者数(パンフレット配布数)	500	500		
事業実績・成果	<p>【北信州おいしい食材フェア2022】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・4月29日～12月18日まで食材フェアを開催。延べ29店舗が参加し、4,872食が提供され、消費拡大に向け一定の成果があった。</li> <li>・デジタルスタンプラリーの登録者は146名となり、参加者の傾向など効果的なフェア実施に向けた情報が得られた。</li> </ul> <p>【学びを広げる博物館・美術館周遊事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業参加館数10館の目標を達成し、事業参加施設アンケート調査結果では、回答を得られた施設の60%から「よかった」「まあよかった」との評価が得られ、博物館・美術館の周遊及び観光振興に寄与した。</li> </ul> <p>【北信地域の花「シャクヤク」活用事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・シャクヤク生産者数名と連携し、シャクヤクを原料としたエッセンスや染物等の試作支援や商品化に向けた検討を行った。未利用花についても地元温泉旅館(60施設)へ提供し、花風呂等に利用され、シャクヤクのPRにつながった。また、宿泊客や利用した女将からは高評価をいただいた。雪室「スノーパル」で貯蔵したシャクヤクについては、数品種で4週間程度の貯蔵性が見込まれたとともに、商品として出荷可能な品質であることが確認された。</li> </ul> <p>【周遊観光のための情報発信事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「蕎麦」、「冷菓」、「洋菓子」、「自慢食」及び「地酒」のパンフレットについて、需要が高く在庫が少なくなったため、掲載商品等の情報更新と増刷を行い、管内の観光施設等に設置したところ、観光客からの評判が良く管内の周遊観光及び観光消費額拡大に寄与した。</li> </ul> <p>【良質な酒米や仕込み水を育む「北信州」情報発信事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・収録スケジュールの関係上、動画の公開が3月下旬となりポスター(動画のQRコード付)と連動した広報ができず、動画再生回数は目標値を下回ったが、管内7つの酒蔵の魅力発信・消費拡大に繋がる広報媒体が完成し、次年度からの日本酒PRに向けた関係各所との協力体制を構築できた。</li> </ul> <p>【新潟県とのコラボによる「秋山郷」情報発信事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ブリッジにいがたの物販イベント(新潟県主催、9月9日～10日)の入込数2,650人、売上額29,711円。銀座NAGANOのセミナー(長野県主催、9月11日)の参加者数24名(募集人数24名)、当日アンケートにて、大変満足21名(88%)との評価が得られ、秋山郷の認知度及び魅力向上に効果的なイベントとなった。</li> </ul> <p>【観光振興に関するアドバイザー等派遣事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新潟県十日町市、津南町及び長野県栄村で構成する「広域サイクリングルート研究会」にアドバイザー(信州いいやま観光局 浅野慧氏 4回派遣)を派遣したところ、助言を受け事業の見直しを図られ、団体の抱える課題解決の一助となった。</li> </ul> <p>【北陸新幹線敦賀延伸を見据えた関西方面への観光情報発信事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・3月4日～5日、大阪府吹田市の万博記念公園で開催されたサイクルモード大阪に信越自然郷と共同出展し、目標とした来場者数を達成したほか、来る2024年3月に向け当地域への観光客増加に向けた魅力発信ができた。</li> </ul>				
	今後の方向性	<p>【北信州おいしい食材フェア2022】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今年度は食材を限定したことにより数字が伸び悩んだため、食材の範囲を拡大してPRを実施する。また、デジタルスタンプラリーの実施により参加者の傾向が判明してきたので、引き続きデジタルスタンプラリーを実施する。</li> </ul> <p>【学びを広げる博物館・美術館周遊事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新しい事業を構築し、一定の成果を上げたが、事業継続の必要性など課題の検討も必要であるため、令和5年度は実施しない。</li> </ul> <p>【北信地域の花「シャクヤク」活用事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・シャクヤク生産者有志と地元温泉旅館(女将)との意見交換会等による農業×観光の連携強化を図り、道の駅や直売所等での生花・試作製品の販売や、農作業体験等の企画を検討し、シャクヤクのPR及び誘客促進を図る。</li> </ul> <p>【周遊観光のための情報発信事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・観光客からの評判が良いことから、情報更新と増刷を続けていく。</li> </ul> <p>【良質な酒米や仕込み水を育む「北信州」情報発信事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・制作した動画及びポスターを用いて、駅や酒販店などでのPR活動を実施し、北信地域の周知と管内酒造事業者製品の認知度向上、消費拡大を図っていく。</li> </ul> <p>【新潟県とのコラボによる「秋山郷」情報発信事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・紅葉以外の魅力(新緑など)にもフォーカスし、都市部での秋山郷PRイベントを通じて引き続き情報発信をする。</li> </ul> <p>【観光振興に関するアドバイザー等派遣事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・引き続き、専門家からの助言を必要とする団体等に対し、アドバイザーを派遣することで、この地域の観光振興施策の熟度を上げる取組を続けていく。</li> </ul> <p>【北陸新幹線敦賀延伸を見据えた関西方面への観光情報発信事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・引き続き、新潟県や信越自然郷と連携を図りながら、関西方面への誘客活動を実施する。</li> </ul>			